クラス NO	509	担当教員	原田 忠直
テーマ	中華人民共和国の社会・経済の実態把握と展望		

ゼミ概要

1. 学ぶこと

本ゼミでは、文献を読み込む作業(これは通常の授業内で行います)、中国へ進出している日本企業ヒアリング調査(通常授業内または長期休暇時に実施)、そして、現地調査(長期休暇に実施。これは自由参加です)を通して、近年、急激な変化を遂げている中国の社会・経済の実態を学びます。もっとも、中国について 3 年間学んだからといって、「中国に関するエキスパート」として食べていけるほど世の中甘くはありません。また、中国しか知らない人材を養成するつもりはありません。そのため、本ゼミは、日本の社会・経済と比較しながら、バランスよく進めていき、日中両国に横たわる多様な諸問題を広い視野で捉えることが出来るような人材を養成できればと考えています。

2. ゼミの流れ

1年目(2年生)は、文献を中心に基本的な事柄を学びます。2年目(3年生)は、各自興味を持った分野に絞り込みながら、文献や現地調査を踏まえより深く中国について学びます。そして、3年目(4年生)は、2年間の集大成として卒論作成に全精力を傾けます。

使用テキスト

後期テスト終了後、お知らせします。

担当教員からのメッセージ

本ゼミでは、文献の購入、現地調査(中国も含め)などなどお金がかかります。汗水たらしてバイトで稼いだお 金や親からもらったお金を、しっかり自分自身に投資できる学生をお待ちしてます。